

第253回教員会議・第156回研究科委員会 議事要録

日時：平成29年8月30日（水）13：30～16：25

場所：後援募金記念棟 会議室1-2

◆教員会議◆

[審議事項]

1. 学類長

(1) カリキュラム検討委員会の立ち上げについて

資料1に基づきコース制WGから将来構想検討委員会へ出された提言内容や将来構想検討委員会での検討内容が説明され、カリキュラム検討委員会の任務とメンバーの案が示された。およその検討スケジュールも併せて示された。

一年次の科目はほぼ必修となることに対する意見があった。幅広い学問分野の基礎を学べることが理工学類の特徴であるが、担当する教員に相応の覚悟が求められる。

高校までの学習指導要領の改訂への対応および高校までに履修していない科目への対応について発言があった。今後、具体的に検討しなくてはいけない事項である。補正教育を単位化することは難しい。入試の改革も必要となり、入学前教育にも工夫が必要と考えられる。

研究室が受け入れるコース数を「3」とするのは多すぎるので更に検討して欲しいという要望があった。英語力向上をカリキュラム策定時に意識して欲しいという発言があった。

以上の意見交換の結果、カリキュラム検討委員会の立ち上げが了承された。コース制WG提言への質問やコメントは将来構想検討委員会で受けることとした。

2. 教務委員会

(1) 平成29年度非常勤講師計画について

資料2に基づき非常勤講師計画が説明され、了承された。

[報告事項]

1. 学類長

(1) 平成33年度大学入学者選抜実施要項の見直しに係る予告について

資料3に基づき、全学入試改革WGで提供された資料の説明があった。平成33年度入試に向けて、近いうちに具体的な検討が必要となる。可能なものについては、平成31年度の改組と併せて変更する可能性もある。

2. 教務委員会

(1) 研究室配属希望結果について

資料4に基づき、希望結果が報告された。5セメスターの成績が確定後に配属先

が決定される。

(2) 転学類・転専攻の結果について

資料5に基づき結果が報告された。理工学類生1名が経済経営学類へ転学類する。

(3) 第162回教務協議会について

(審議事項)

・平成30年度授業日程(案)について

資料6に基づき、平成30年度の授業日程案が報告された。11月3日(土・祝日)を授業日とすることが提案されている。意見があれば寄せるよう要請があった。

・「生徒国際イノベーションフォーラム2017」への学生参加に伴う追試験について

資料7に基づき、フォーラム参加学生を追試験対象者としたことが報告された。

(報告事項)

・単位互換協定に基づく特別聴講学生について

資料8に基づき、学生を派遣することが報告された。

・その他

資料9に基づき、S棟の耐震補強工事に関連する移転作業日程などが報告された。

3. 奨学寄附金等の受入れについて

奨学寄附金3件、共同研究3件、受託研究3件の概要が投影された。

◆研究科委員会◆

[審議事項]

1. 教務委員会

(1) 平成29年度修士博士論文・最終試験の日程について

資料10に基づき、日程案が説明され、了承された。例年通りの日程である。

2. 入学試験委員会

(1) 平成30年度大学院入試合否判定について

回収資料に基づき8月21日に行われた大学院入試の合否判定を行なった。博士前期課程一般入試受験者40名のうち合格者36名、博士後期課程受験者1名を合格とすることを決定した。

前期課程合格者は男性27名・女性9名、福島大学35名・山形大学1名、後期課程合格者は福島大学前期課程の修了予定者、といった情報が提供された。

[報告事項]

1. 入学試験委員会

- (1) 平成30年度共生システム理工学研究科（博士前期課程・博士後期課程）第2次学生募集の実施について

資料11に基づき、募集人員を博士前期課程20名程度とする募集を行なうことが報告された。

◆教育研究評議会◆

第285回（7月18日開催）報告

[審議事項]

- (1) 教員人事について

教員の休職が承認された。

- (2) 「福島大学教育改革ビジョン2019」について（継続審議）

戻り報告で出された学類からの意見に対する回答が示された。

サブWGが作られ、詳細な検討が開始されている。サブWGに理工学類から参加している教員が紹介され、協力が呼びかけられた。

基盤教育における情報科目の今後について懸念する発言があり、情報サブWGのメンバーとの連携を密にし、必要に応じて学類長や評議員が上層部に対して発言を行なっていくこととした。

[報告事項]

- (1) 平成29年度監事監査計画について

監査計画が説明された。

第286回（8月1日開催）報告

[審議事項]

- (1) 当面の入試改革方針について

食農学類設置に伴う出題体制の変革方針、3ポリシーの改定の必要性などが説明された。

[報告事項]

- (1) 平成30年度概算要求について

ふくしま未来創生推進本部の新設、IERの共同利用体制構築などを含んだ要求が提出されている。

- (2) 平成29年度科学研究費助成事業採択状況について

申請および採択状況が報告された。担当副学長から、大型の申請を進めて欲しいと要請されている。

- (3) マクマスター大学（カナダ）との学術交流協定締結について

協定が締結された。

(4) 文藻外語大学（台湾）との大学間交流協定締結について
協定が締結された。

(5) その他

①オープンキャンパス2017について

8月6日にオープンキャンパスが開催される。

②科研費セミナーの開催について

外部講師を招き、セミナーが開催される。科研費制度改革もあるため、参加するよう要請があった。研究担当副学長補佐より、開始時刻が変更となることが補足された。

第287回（8月22日開催）報告

[審議事項]

(1) 教員人事について

教員の休職延長が承認された。

(2) 学長選考会議委員の選出について

学類長の交代に伴う新委員が選出された。

[報告事項]

(1) 「大学間連携に基づく情報セキュリティ体制の基盤構築」について

試行に参加していたが、正式運用に参加することが報告された。外部との不審な通信がモニターされる等、情報セキュリティが向上する。

◆運営会議◆

第95回（8月29日開催）報告

(1) 事務組織改編に向けたスケジュールについて

スケジュール案が報告された。教育組織の改編と同時に行なわないよう、計画されている。

(2) 2017オープンキャンパスについて

3984名の参加者（資料受取者）があった。例年並みの参加者である。秋のオープンキャンパスが計画されている。

(3) 平成29年度県外高校教員との意見交換会について

10月12日に開催する。今年度からの新規の取り組みである。

(4) 平成29年度内部監査基本計画について

監査基本計画が報告された。